様式第５－（イ）－⑥号

認定権者記載欄		

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑥）

令和　　年　　月　　日

大淀町長　　殿

申請者　住所
　　氏名　　印

私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、（注２）　　が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（表）

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

（１）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合

（イ）最近１か月間の売上高等

$\frac{B-A}{C} \times 100$　　割合　　％（実績）≧５％

A：申込時点における最近1か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　円
B：Aの期間に対応する前年の1か月間の指定事業に属する事業の売上高等　　円
C：Aの期間に対応する前年の１か月間の全体の売上高等　　円

（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B+E)-(A+D)}{C+F} \times 100$　　割合　　％（実績見込み）≧５％

D：Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等　　円
E：Dの期間に対応する前年の2か月間の指定事業に属する事業の売上高等　　円
F：Dの期間に対応する前年の２か月間の全体の売上高等　　円

（２）企業全体の売上高等の減少率

（イ）最近１か月間の売上高等

$\frac{C-G}{C} \times 100$　　減少率　　％（実績）≧５％

G：Aの期間に対応する全体の売上高等　　円

（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(C+F)-(G+H)}{C+F} \times 100$　　減少率　　％（実績見込み）≧５％

H：Gの期間後２か月間の企業全体の見込み売上高等　　円

大建第　　号
令和　　年　　月　　日

申請のとおり相違ないことを認定します。
本認定書の有効期間は令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日までとします。

大淀町長　　印

（注１）本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用。
（注２）空欄には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。
（留意事項）
①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
②市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。
③本認定の有効期間の最終日が、土・日曜日、祝祭日であっても、その日が最終日となります。